

2025年5月度 広告相談レポート

1. 相談受付件数・相談者の内訳

5月の全体の相談受付件数は計71件で、前月と比較すると9件減(新車関係2件減、中古車関係7件減)となっています。また、対前年同月比では33件減(中古車関係27件減、その他6件増)となっています。

相談者の内訳は、「広告代理店」からの問い合わせ等が全体の約31%(22件)、「メーカー系ディーラー」からの問い合わせ等が全体の約28%(20件)を占めています。また、「広告代理店」からの問い合わせ等のうち、広告主が「メーカー系ディーラー」の問い合わせ等(10件)を合わせると、「メーカー系ディーラー」に関連したものが全体の約42%(30件)を占めています。

【相談者の内訳・2025年5月】

	新車関係	中古車関係	その他	計
相談者	26	34	11	71
広告代理店	11	7	4	22
メーカー系ディーラー	9	8	3	20
自動車関係団体	2	6	0	8
中古車専門店	2	8	2	12
中古車情報誌社	0	1	0	1
メーカー	2	2	1	5
新聞社	0	0	0	0
テレビ・ラジオ局	0	0	0	0
その他	0	2	1	3

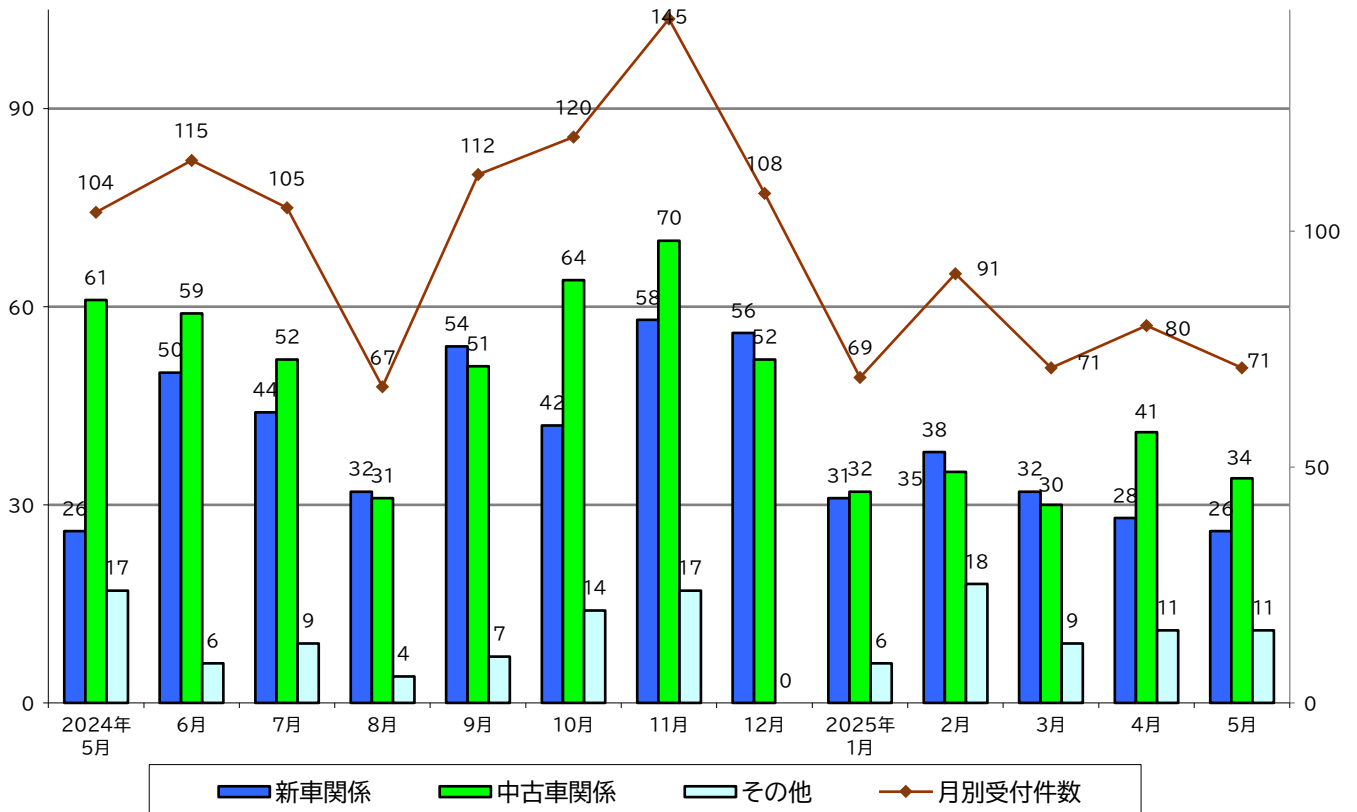


広告代理店からの問い合わせ等 における広告主の内訳	
メーカー	7
メーカー系ディーラー	10
中古車専門店	2
その他	3

【相談受付件数の推移・2024年5月～2025年5月】

<車両区分別受付件数>

【月別受付件数】



2. 新車関係

表示関係については、『価格表示』に関する問い合わせ等が61.9%(13件)を占めており、「表示方法」に関する問い合わせ等が多く寄せられています。また、景品関係については、「総付景品(もれなく)」や「一般懸賞(抽選等)」、「オープン懸賞」に関する問い合わせ等が寄せられています。

【相談受付状況】

相談内容	件数	比率	相談内容	件数	比率
表示関係	21	80.8%	景品関係	5	19.2%
			合 計	26	100.0%

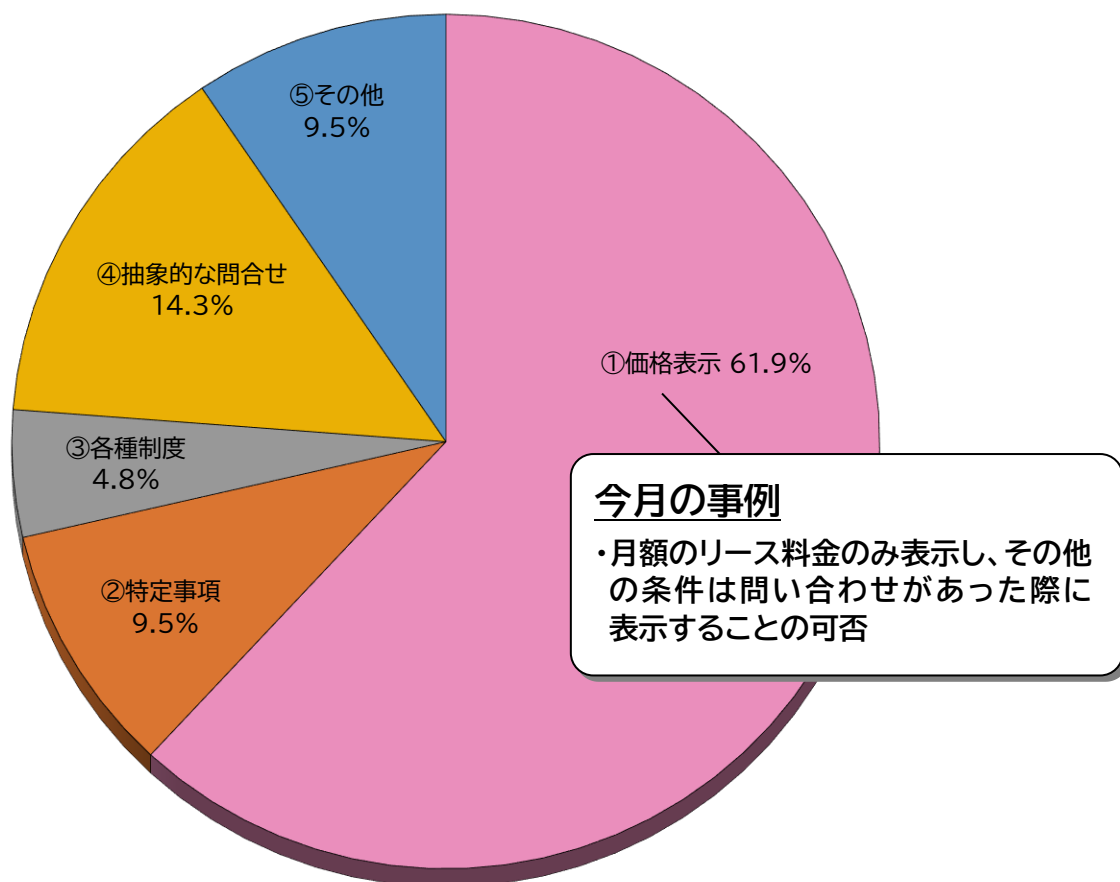
【表示関係の相談内訳】

相談内容	件数	比率	相談内容	件数	比率
①価格表示	13	61.9%	③各種制度	1	4.8%
表示方法	6	28.6%	免・減税関係	1	4.8%
値引き表示	3	14.3%	④抽象的な問合せ	3	14.3%
支払い総額	2	9.5%	広告表現の可否	2	9.5%
割賦・リース	1	4.8%	企画の可否	1	4.8%
その他(価格)	1	4.8%	⑤その他	2	9.5%
②特定事項	2	9.5%	合 計	21	100.0%
安全・環境	2	9.5%			

【景品関係の内訳】

相談内容	件数	比率	相談内容	件数	比率
総付景品(もれなく)	2	40.0%	オープン懸賞	1	20.0%
一般懸賞(抽選等)	1	20.0%	抽象的な問合せ	1	20.0%
			合 計	5	100.0%

【表示関係】 主な問い合わせの内訳



広告表示に関するよくあるお問い合わせにつきましては、[こちら](#)をご覧ください。

今月の事例【新車関係】

〔月額のリース料金のみ表示し、その他の条件は問い合わせがあった際に表示することの可否〕

Q. ホームページに個人向けリースについて広告する際、より多くの車両を掲載するため、月額のリース料金のみを表示し、その他の支払条件等は『資料請求・お見積り』からお問い合わせいただいた方に、個別にメールで詳細をお伝えするようにしたいのですが、問題ないでしょうか。

【問題となる広告表示の例】

コートリ自動車のカーリース 頭金0円 ボーナス加算なし 3年契約 月々41,000円～				
				
スカーレット1.3X	スカーレット1.5S	スカーレット2.0M	ヒラカワ1.5G	スモールB
資料請求・お見積り	資料請求・お見積り	資料請求・お見積り	資料請求・お見積り	資料請求・お見積り

A. 月額のリース料金のみを目立つように表示し、それ以外のリース支払条件は表示しない、あるいは、明瞭に表示していない場合、あたかも表示した月額料金のみでリースすることができるかのように誤認されるおそれがあること、また、実際にはリース終了(返却)時に、車両状態等により追加費用の支払いが必要な場合があるにもかかわらず、無条件で返却できるかのように誤認されるおそれがあることから、問題となります。

したがって、個人リース料金について表示する場合は、全てのリース支払条件(必要表示事項)を明瞭に表示※してください。

なお、表示スペース等の関係により、全てのリース支払条件を表示することが困難な場合は、「リンク先を確認されたい」旨を表示することにより、月々の支払額以外の条件等をリンク先ページで表示することは可能です。

※明瞭に表示とは・・・月々の支払額の近接した箇所に一体として視認できるよう、全ての支払条件等を、月々の支払額の3分の1以上(最低8ポイント以上)の大きさで表示すること

【正しい広告表示の例】

コートリ自動車のカーリース 頭金0円 ボーナス加算なし 3年契約 月々41,000円～							
 <p>スカーレット1.3X</p> <p>お支払い条件等 詳細はこちら</p>	<p>【リンク先の表示例(オープンエンド方式の場合)】</p> <p>スカーレット1.3X</p> <p>頭金0円 ボーナス加算(年2回) 3年契約の場合</p> <p>月々41,000円(消費税込み)</p> <p>3年間のリース支払総額 1,476,000円</p> <p>設定残存価格 590,400円</p> <p>以下の費用がすべて含まれています</p> <table border="1"> <tr> <td>自賠償保険</td> <td>3年分の車検費用</td> <td>オイル交換5回分</td> </tr> <tr> <td>登録諸費用</td> <td>3年分の税金</td> <td>フロアマット・バイザー</td> </tr> </table> <p>★表示しているリース料金は、月間走行距離を〇,〇〇〇kmに設定した場合の参考例です。</p> <p>★本リースプランは賃貸のため、リース期間終了時に、車両をご返却いただきます。</p> <p>オープンエンド方式のため、返却された車両を査定し、契約時に定めた走行距離を超過していた場合や、車両状態が既定の範囲外であった場合等、実際の査定額が契約時に定めた設定残存価格を下回った場合は、設定残存価格との差額を、お客様にご負担いただきます。</p> <p>★リース期間中の解約(中途解約)はできません。解約する場合には、残リース料または残リース料相当額の違約金をお客様にご負担いただきます。</p>	自賠償保険	3年分の車検費用	オイル交換5回分	登録諸費用	3年分の税金	フロアマット・バイザー
自賠償保険	3年分の車検費用	オイル交換5回分					
登録諸費用	3年分の税金	フロアマット・バイザー					

※詳細を記載したリンク先を確認するように誘導

3. 中古車関係

表示関係については、『価格表示』に関する問い合わせ等が37.9%(11件)を占めており、「値引き表示」に関する問い合わせ等が寄せられています。その他、『必要表示事項』や『下取・買取関係』に関する問い合わせ等が寄せられています。

【相談受付状況】

相談内容	件数	比率	相談内容	件数	比率
表示関係	29	85.3%	その他相談	3	8.8%
景品関係	2	5.9%	合 計	34	100.0%

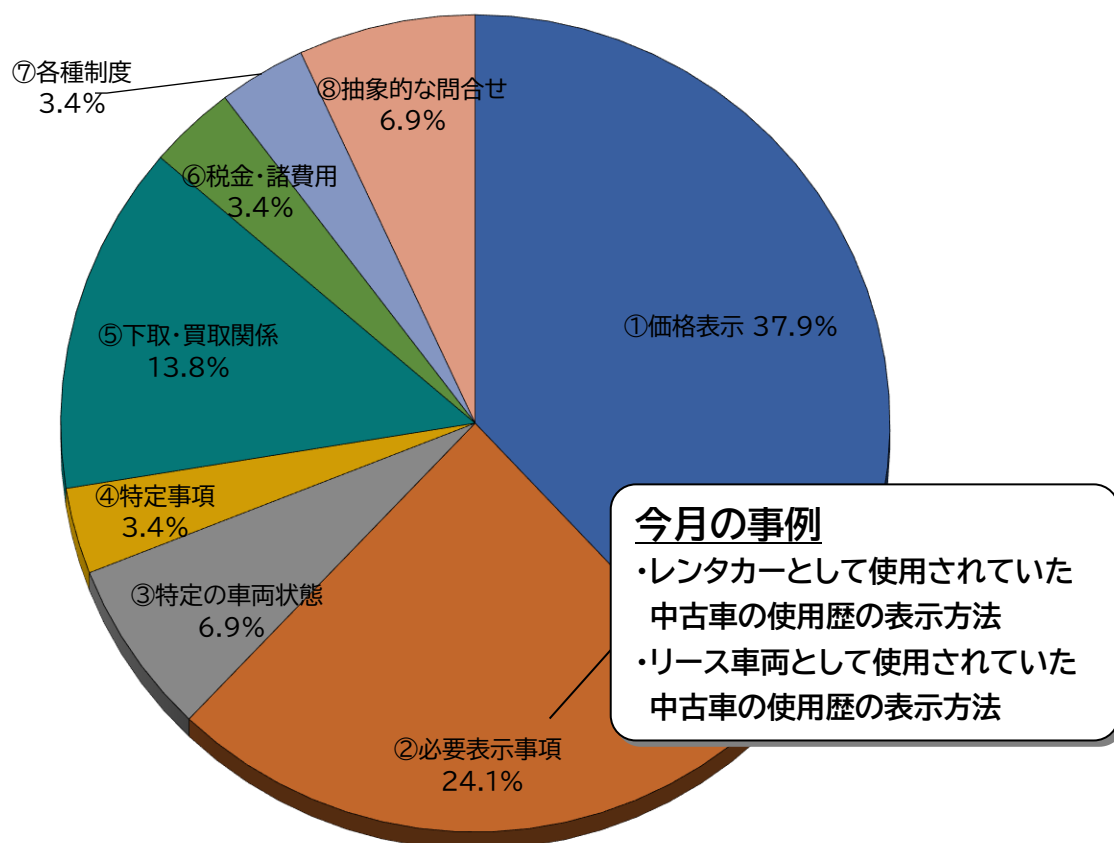
【表示関係の相談内訳】

相談内容	件数	比率	相談内容	件数	比率
①価格表示	11	37.9%	③特定の車両状態	2	6.9%
表示方法	1	3.4%	④特定事項	1	3.4%
付属品・特別仕様	1	3.4%	最上級	1	3.4%
値引き表示	4	13.8%	⑤下取・買取関係	4	13.8%
支払い総額	2	6.9%	⑥税金・諸費用	1	3.4%
割賦・リース	3	10.3%	諸費用	1	3.4%
②必要表示事項	7	24.1%	⑦各種制度	1	3.4%
走行距離数	1	3.4%	補助金関係	1	3.4%
保証の有無	1	3.4%	⑧抽象的な問合せ	2	6.9%
整備実施状況	3	10.3%	広告表現の可否	2	6.9%
必要表示事項全般	2	6.9%	合 計	29	100.0%

【景品関係の内訳】

相談内容	件数	比率	相談内容	件数	比率
総付景品(もれなく)	1	50.0%	一般懸賞(抽選等)	1	50.0%
			合 計	2	100.0%

【表示関係】 主な問い合わせの内訳



広告表示に関するよくあるお問い合わせにつきましては、[こちら](#)をご覧ください。

〔レンタカーとして使用されていた中古車の使用歴の表示方法〕

Q. 中古車の広告を掲載するにあたり、ある車両が過去にレンタカーとして使用（登録）されていたことが判明しました。

直近では「自家用」で登録されているため、その車両の「使用歴」の表示を省略しても問題ないですか？

A. 広告において、使用歴（「自家用」「営業用」「レンタカー」「その他（自動車教習所で使用された車両等）」）の表示が省略できるのは、新規登録以降、「自家用」として登録されている車両に限られます。

したがって、直近は「自家用」として登録されているものの、過去に「レンタカー」として使用（登録）されていたことが判明した車両を広告掲載する際は、使用歴として「レンタカー」と表示してください。

〔リース車両として使用されていた中古車の使用歴の表示方法〕

Q. リース車両として使用されていた車両を仕入れ、販売する場合、使用歴については「リース」と表示しなければいけませんか？

A. 中古車の使用歴については、「自家用」「営業用」「レンタカー」「その他（自動車教習所で使用された車両等）」の別を表示することとなっています。

したがって、リース車両については、「自家用」として登録されていた場合は「自家用」「営業用」として登録されていた場合は「営業用」と表示してください。

なお、新規登録以降、「自家用」としてのみ登録されていた車両の場合、広告においてはその旨の表示を省略することができます。

《関連条文 中古車規約施行規則第 8 条》

- 1 インターネット及び新聞、雑誌等の広告に中古自動車の販売価格や通信販売を行う旨を表示する場合は、『自家用、営業用、レンタカー、その他の別』の「自家用」の表示については、これを省略することができるものとする。
- 2 『自家用、営業用、レンタカー、その他の別』の「営業用」とは、道路運送車両法第2条に規定する自動車運送事業の用に供した自動車をいう。
- 3 『自家用、営業用、レンタカー、その他の別』の「その他」とは、自動車教習所等において使用した自動車をいい、これを表示する場合には、その区分を明記するものとする。